



# 保育所だより



令和5年3月号  
中部保育所  
TEL 63-3221 090-5693-1233

寒さの中にも秋に植えたチューリップが芽を出し、春の訪れが待ち遠しく感じられます。

今年度もあとひと月となりました。この一年、子どもたちは様々な体験を通して心も体も大きく成長しました。今月は締めくくりの月として、子どもたちと一緒に進級や就学を楽しみにしながら、一人一人の育ちを見つめ、自信を持って新しいスタートができるよう支えていきたいと思ひます。

保護者の皆様には、多くのご支援とご協力をいただき、職員一同心より感謝いたしております。ありがとうございました。

## 3月の行事予定

- 2日(木) クッキング：パフェ(きりん組)  
入所前健診(13:30~令和5年度新入所児)
- 3日(金) ひなまつり会・誕生会
- 6日(月) 巡回相談日(山田心理相談員来所)
- 6日(月)~10日(金) 身体測定週
- 7日(火) あいさつ運動  
" きりん組親子おわかれ会(13:30~)
- 8日(水) 北部保育所児との交流
- 9日(木) 弁当の日 集金日  
" クッキング：ホットケーキ(ぱんだ組)  
" クッキング：クレープ(うさぎ組)
- 10日(金) お別れ会
- 12日(日) 清掃奉仕(9:00~10:30)  
" 保護者会役員会③10:30~
- 14日(火) 北部保育所児との交流
- 16日(木) わくわくデー折り紙教室(ぱんだ組参加)
- 20日(月) 入所説明会(18:30~令和5年度新入所児保護者)
- 21日(火) 春分の日【祝日：休所】
- 22日(水) 修了式リハーサル
- 24日(金) きりん組 半日保育(12:30降所)
- 25日(土) 令和4年度修了式(10:00~)
- 29日(水) 令和4年度保育修了 お集まり会  
" 布団・衣類持ち帰り
- 30日(木)・31日(金) ◆希望保育  
\*避難訓練 予告なし



## 4月の主な予定

- 1日(土) 土曜共同保育
  - 3日(月) 令和5年度保育開始
- ◆のついている行事につきましては、後日おたよりで詳しくお知らせします。

## お知らせ・お願い

### ◆集金日について(10日)

今月は新年度用品の代金も併せて集金させていただきますので、よろしくお願ひします。なお、用品のお渡しは3月中旬の予定です。

### ◆お別れ会(10日)

もうすぐ修了するきりん組さんにありがとうの気持ちを込めて、子どもたちと職員でお別れ会をします。

### ◆令和4年度修了式について(25日)

午前10時から令和4年度修了式を行います。きりん組保護者の方はご出席ください。

※24日(金)は修了式準備のため、きりん組は給食後、12:30降所の半日保育にご協力をお願いします。

※当日は、4歳児ぱんだ組は式に参加しますので、9:15までに登所してください。

### ◆年度末希望保育について

30日(木)・31日(金)は希望保育とさせていただきます、新年度の準備をします。お忙しいとは存じますが、ご協力くださいますようよろしくお願ひします。詳しいおたよりは後日配布します。

### 保育会全体研修の日の保育時間の変更について

3月6日(月)は、平田保育会の職員研修を18時30分から行うため、**保育時間を18時30分までとさせていただきます。**

職員全員が参加する研修です。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



ご寄贈ありがとうございました  
お菓子~久美地区社会福祉協議会様

## 保育目標~〇入学・進級を楽しみに過ごそう。

一人一人が、大きくなったことやできるようになったことを喜んで、自信を持って進級・入学できるようにしたりしていきます。また、進級する保育室で遊んだり給食を食べたり、きりん組は、小学校での生活について話をしたり、机と椅子で過ごす時間を作ったりして、4月から始まる新しい生活に期待が持てるようにします。

## 生活目標~〇身の回りのことを自分でしよう。

うさぎ・ぱんだ・きりん組は、手洗い・食事・排泄・着替えなど基本的な生活習慣が身に付いているかを確認したり、持ち物の整理整頓を自分でしようとしていたりする気持ちを大切にしながら、認めたり励ましたりして自信につなげていきます。

ひよこ・ことり・りす組は、手洗いや着脱など、簡単な身の回りのことを保育士と一緒にやり、「自分でしたい」という気持ちを大切にしながら見守ったり手を添えたりしていきます。



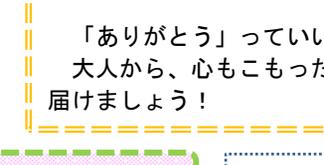
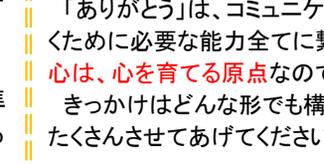
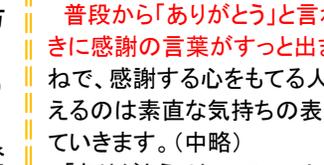
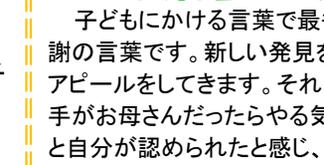
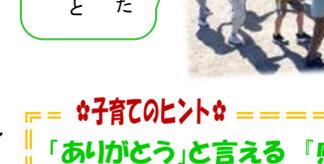
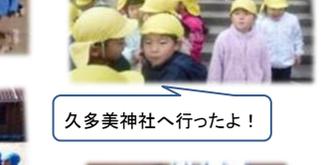
どんな音がするかな?



先生に勝ったぞ!



風あげをしたよ!



## ☆子育てのヒント☆

### 「ありがとう」と言える「感謝する心」

子どもにかけられる言葉で最も大切にしてほしいのが、「ありがとう」という感謝の言葉です。新しい発見をしたり、がんばったことがあると、「見て見て」とアピールをします。それは大人が喜んでくれると思うから。特に、喜ぶ相手がお母さんだったらやる気は倍増!そして、「ありがとう」と言ってもらえると自分が認められたと感じ、また喜ばせたいと思ひます。

普段から「ありがとう」と言われて育った子は、人から親切にしてもらえどきに感謝の言葉がすっと出ます。「親切にもらった」という経験の積み重ねで、感謝する心をもてる人へと成長していきます。「ありがとう」とすぐには言えるのは素直な気持ちの表れ。その気持ちは、人から人へ伝わり、連鎖していきます。(中略)

「ありがとう」は、コミュニケーション力や表現力といった、人として生きていくために必要な能力全てに繋がっていきます。そういう意味で、「感謝する」心は、心を育てる原点なのです。

きっかけはどんな形でも構いません。「ありがとう」と言ってもらえる経験をたくさんさせてあげてください。

抜粋:菊池政隆 著「6歳までしておきたいすこやか子育て」

「ありがとう」っていい言葉ですね。大人から、心もこもった「ありがとう」をたくさん届けましょう!



## 職員について

\*林めぐ美保育士は2/26から産前休暇に入りました。